

## グループダイバーシティ&インクルージョン総括およびダイバーシティカウンスルの創設

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長グループ CEO 小宮 暁、以下「当社」)は、東京海上グループのダイバーシティ&インクルージョンの取り組みを加速し、グループのすべての社員が、多様なバックグラウンドを活かし、持てる力を最大限に発揮できる環境をつくるため、2021年4月にグループダイバーシティ&インクルージョン総括(Group Chief Diversity & Inclusion Officer、以下「CDIO」)およびダイバーシティカウンスル(以下「カウンスル」)を創設いたします。

### **1. 背景**

東京海上グループは、この20年の間、積極的なグローバル展開などを通じて、人材・地域・事業の面でポートフォリオの多様化を進めてきました。また、ポートフォリオの多様化を進める中で、新たにグループに加わった社員や事業がもたらす発想や視点も取り入れながら成長してきました。

多発する自然災害や感染症の拡大など日本だけでなく世界中がさまざまなリスクに直面する中、当社のパーパスである「お客様や地域社会の“いざ”をお守りすること」を実現していくためには、ダイバーシティ&インクルージョン(以下「D&I」)が今まで以上に重要になると考えています。当社は、長年にわたりお互いを尊重しあうインクルーシブな環境づくりを推進してきましたが、不確実性が高まり、多様化するニーズや社会課題の解決に対応するために、CDIO およびカウンスルを創設し、より一層 D&I の取り組みを加速していくこととしました。

### **2. CDIO の概要**

当社では、グループ一体経営を推進し、グループ内でのシナジー発揮やお客様への最適なソリューションの提供などを行っていくため、コーポレート機能別にチーフオフィサー(CxO)を設置しています。グローバルにビジネスを展開するうえで D&I は重要な戦略であり、グループ一体経営を組織的かつ戦略的に進めていくため、CDIO のポジションを設置します。

CDIO が担う主な役割は以下の通りであり、本年4月1日より、当社執行役員の鍋嶋美佳が CDIO に就任します。

- グループ全体で D&I が経営戦略の一部として円滑に実施され、すべてのステークホルダーにとって有益な成果につながるようグループ全体をリードする。
- グループ全体で、D&I を推進する企業文化を醸成し、お互いを尊重するインクルーシブな環境を構築することで、すべてのグループ社員のエンゲージメントの向上や成長につながるようリードする。

### **3. カウンシルの概要**

カウンシルは、グループ CEO が委員長を務める CEO 直轄の諮問機関と位置付け、D&I の推進によりグループの持続的な成長に貢献します。CDIO が国内外グループ会社を代表するメンバーとの D&I に関する議論をリードし、D&I 関連の重要なテーマについて、グループ横断で合意形成を図ります。カウンシルには、社外ステークホルダーの視点を代表して社外取締役も参加します。また、D&I をグループの持続的な成長につなげるためには、トップダウンとボトムアップの両面から取り組む必要があることから、国内外のグループ社員の代表(3~5 名)もメンバーとして参加し、さまざまな視点からの意見を反映させていきます。

カウンシルの主な役割は、以下の通りです。

- D&I に関するグループのビジョンを策定し、経営としてのコミットメントを社内外に発信する。
- D&I に関連したグループ内の重要課題について論議し、グループ全体での最適なアプローチを導き出し、グループ CEO に助言する。
- 各グループ会社の経営陣がグループにおける D&I の取り組みや知見について共通認識をもち推進役としてリーダーシップを発揮できるようにする。
- 各グループ会社の取り組みの成功へ向けて、グループ全体でベストプラクティスを共有し、必要なリソースを確保する。また、グループ会社における取り組みの実施状況や進捗を確認し、必要に応じて対話する。

### **4. 今後について**

東京海上グループは、D&I への取り組みを加速させることで、世界中で働く多様な社員が持てる力を最大限に発揮しながら成長できる環境をつくっていきます。国や文化の異なる多様なグループ会社の社員の力を活かしていくことで、世界中のお客様に安心と安全を提供し、グループの持続的な成長とすべてのステークホルダーへの価値提供を続けていきます。

以 上